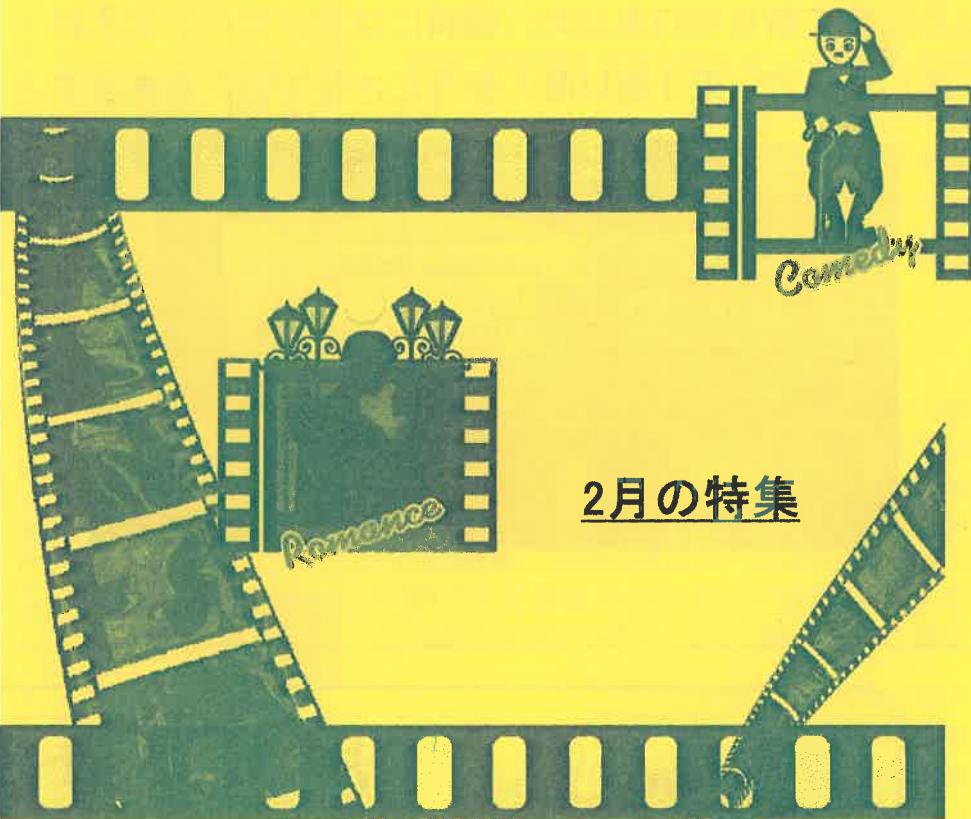


永福の本棚

2019/2



映画を読む

～原作・映画評など～



特集コーナー

映画を読む～原作・映画評など～

『食堂かたつむり』

小川糸／著 ポプラ社

請求記号:才428

ISBN:978-4-591-10063-9

恋人に裏切られ、ショックで声を失った倫子は、山里の故郷に戻り小さな食堂を開きました。この料理を食べると奇跡が起きたと評判になり、次々と幸せな人達が増えています。しかし、母と娘倫子の確執はなかなか変わらず...誰かのために料理を作る幸せや、スローフードの底力を味わってください。



『ナミヤ雑貨店の奇蹟』

東野圭吾／著 KADOKAWA

請求記号:BGヒ(角川文庫)

ISBN:978-4-04-101451-6

舞台はとある地方の廃業した雑貨店。店主の浪矢雄治の三十三回忌にあたる9月13日の午前零時から夜明けまでの間、たった一夜だけの奇跡が起こった。5つのエピソードが時代を超えて複雑に絡み合う、温かく優しいファンタジー。



2月は、日本・海外のミステリー、サスペンス、恋愛、ドラマなど映画化された原作本と映画評の本を集めました。原作は、映画とは違った面白さがあります！ 映画を観た人も、観ていない人も、今度は、「映画を読んで」楽しんでみませんか？

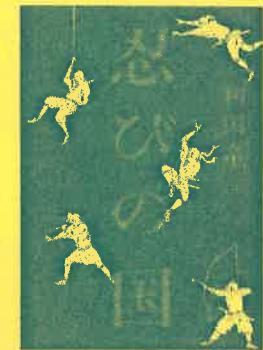
『忍びの国』

和田竜／著 新潮社

請求記号:ワ098

ISBN:978-4-10-306881-5

怠け者だが伊賀一の腕を誇る伊賀忍者、無門。そんな無門が率いる伊賀忍者軍団が、天正伊賀の乱を背景に、織田軍を相手取り大暴れする戦術は圧巻。まさに忍者好きにはたまらない内容となっている。本書を原作とした映画では嵐の大野智が痛快に「無門」を演じる。



『何者』

朝井リョウ／著 新潮社

請求記号:ア443

ISBN:978-4-10-333061-5

就活中の5人の大学生の人間関係を、彼らが互いに話す言葉とツイッターのやりとりから描いています。自分が「何者」なのかをイヤというほど考えなくてはならない時期、5人それぞれの視点からの言葉がチクチクと刺さります。





新着図書コーナー



『絶望読書』

頭木弘樹／著 河出書房新社
請求記号:BY力
ISBN:978-4-309-41647-2

20歳で突然難病になり、13年もの闘病生活を送った著者を救ってくれたのは読書だった。欲しかったのは励ましの言葉ではなく、絶望した気持ちに寄り添ってくれる「共感」。心が沈んだ時こそ胸に刺さる、様々な作品を紹介。そして何より、暗闇の中を生き延びた著者の文章が優しい。



絶
望
読
書

『蒲田行進曲』

つかこうへい／著 KADOKAWA
請求記号:BGツ(角川文庫)
ISBN:978-4-04-106987-5

映画「新撰組」で初主演を務める銀四郎。銀四郎からひどい扱いを受けても“銀ちゃん”と呼び慕う大部屋俳優のヤス。二人の理不尽な関係性。本作は、その人間関係を批判もせず称賛もせずにひたすら活写している。「第86回 直木賞」受賞作品。



蒲
田
行
進
曲

『神社のどうぶつ図鑑』

茂木貞純／監修 二見書房
請求記号:172フ
ISBN:978-4-576-18171-4

神社には、動物や靈獣の像が数多く見られます。古くから、神にゆかりのある動物達をく神使」とし、人々に神の意志を伝えるものとしてきたからです。本書では、「神使」となった由来やご利益を、日本各地の神社から紹介。身近な動物が多いのも親しみがわきます。神社に行く楽しみも増えそうです。



『日本を動かした50の乗り物 幕末から昭和まで』

若林宣／著 原書房
請求記号:536ワ
ISBN:978-4-562-05608-8

車、鉄道、船舶、航空とあらゆるジャンルの乗り物の変遷を、時代との関わりから解説する一冊。黒船、大八車、零戦、ミゼット、新幹線など、それらの乗り物がどのような背景から生まれ、生活を、社会をどのように変えていったのかが、写真・図版を交え分かりやすく書かれています。



えいふくペントレポート!

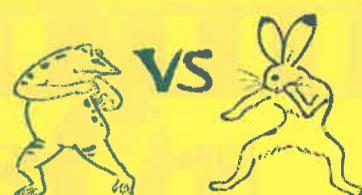
「えいふくぶくろ」

1月5日より児童向けに福袋を行いました。テーマに沿った絵本や読み物3冊ずつ。何が入っているかは借りてからのお楽しみ。今年は小学校高学年の福袋がすぐに全て借りられました。福袋にはアンケートも入れましたので、来年度以降の参考にさせていただきます。



「えいふく子ども映画会」

1月19日、「ぼくは王さま」シリーズの上映とブックトークを行いました。子ども向け映画会は今年度2回目です。約40名の親子が参加し、みんな楽しそうに鑑賞していました。



2月のスポット展示 「対談」

展示期間:2/8(金)~3/6(水)



創作や活動のヒントだったり、意外な一面が垣間見られたり。気になる人物を深く知るだけではなく、新たに興味を持つきっかけにもなる、“対談本”を今月は特集します。

永福図書館からの

お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時

(日曜・祝日) 午前9時～午後5時

2月の休館日

2月7日(木)、21日(木)

「相続の心がまえ～法律の基本を学ぶ～」

弁護士をお招きして、相続に関する知識を紹介します。

【講師】**亀井時子氏** (弁護士、法テラス東京副所長)

【日時】**2月19日（火）14:00～16:00**

【申込】**2月1日（金）午前9時より受付開始**

電話または、永福図書館1Fカウンターでお申込み下さい。

☆えいふくシアター IT'S A WONDERFUL LIFE

『素晴らしき哉、人生』 (1946年/アメリカ作品/130分/モノクロ/字幕)

誠意をこめて生きてきたジョージ。だが、すべてが裏目に出で絶望し、自殺をしようと思いつめる。そんな時、200歳になつても翼をもらえない二流の老天使とめぐり逢い…。名匠フランク・キャプラ監督が善意を高らかに謳いあげた永遠の名作を上映します。

【日時】**3月23日（土）14:00～（開場13:30）**

【定員】30名（申込不要） 【対象】どなたでも

【会場】永福図書館 地下講座室

問合せ：永福図書館（杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141）

永福の本棚 2019年2月号（通巻259号）

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。